

院内・院外活動等資料

| | | | |
|---|--------------------------------------|----|----|
| 1 | 医療安全研修会(1/28) | p. | 1 |
| 2 | がんフォーラム(11/21)・土曜検診(11/28)結果 . . . | p. | 2 |
| 3 | 周産期ネットワーク発足広報と新聞報道(1/20) | p. | 4 |
| 4 | 下半期マニフェスト作成フォーム | p. | 8 |
| 5 | 3病院ネットワークバス運行状況・時刻表(H22.1.4-) . . . | p. | 10 |
| 6 | 許可病床数199床変更(H22.1.1-)による影響 | p. | 13 |
| 7 | 患者満足度調査(11/1-12/31) | p. | 14 |

平成22年2月9日

平成21年度

第2回医療安全研修会

日時：平成22年1月28日（木）
午後6時30分～8時30分
場所：ラポルテホール
（JR芦屋駅前ラポルテ本館 3階）

＝テーマ＝

『針刺し事故など血液・体液暴露事故対策』

一般講演：午後6時30分～7時

『市立芦屋病院の実情と対策』

中島 恵実

市立芦屋病院感染管理看護師

特別講演：午後7時～8時00分

『針刺し事故対策』

川崎 賢二

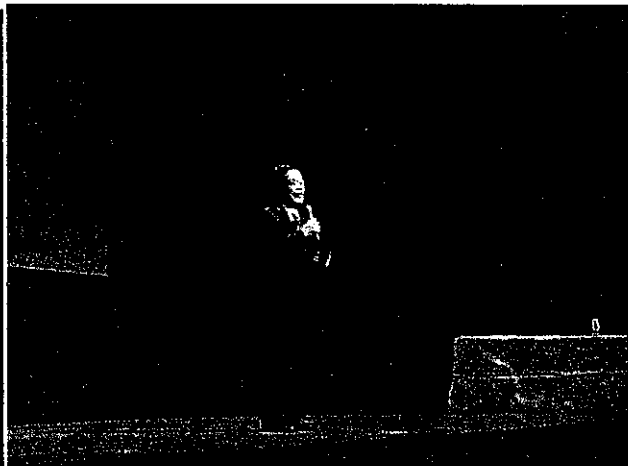
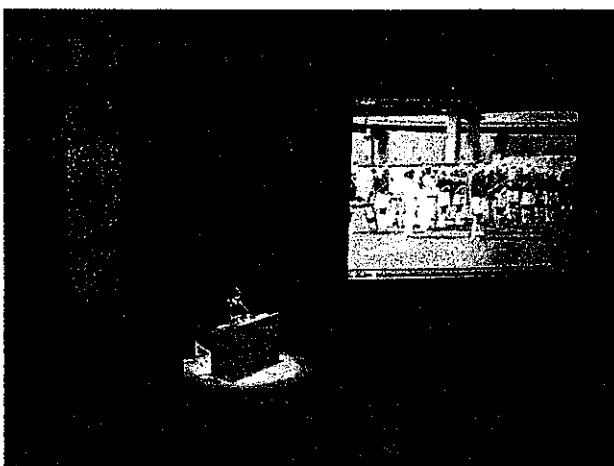
（株）川崎メディカルコミュニケーション

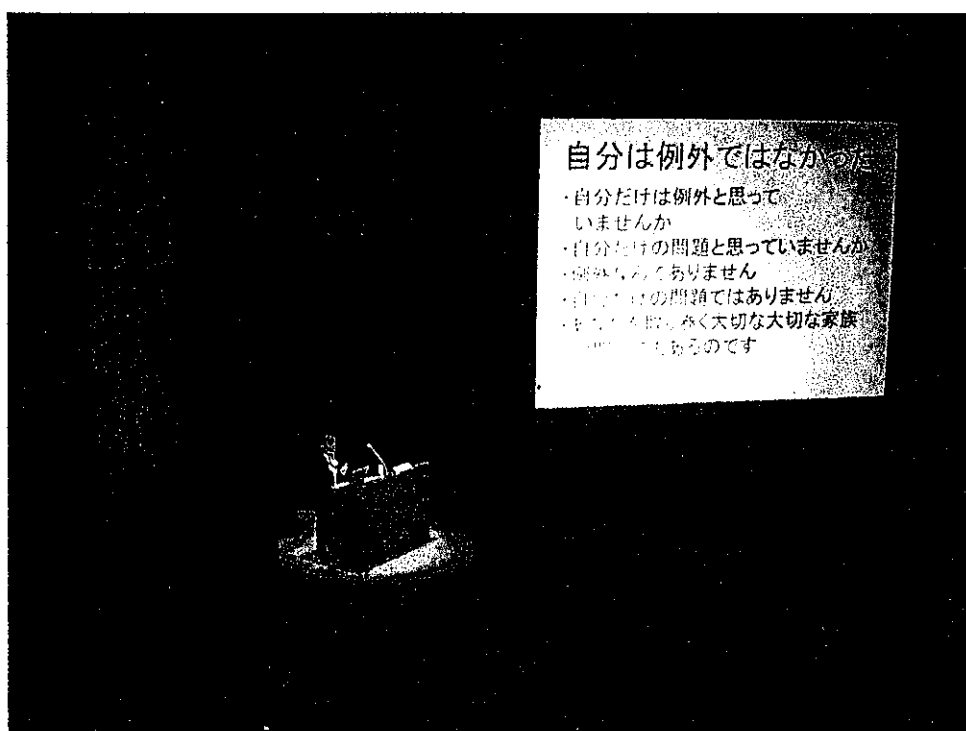
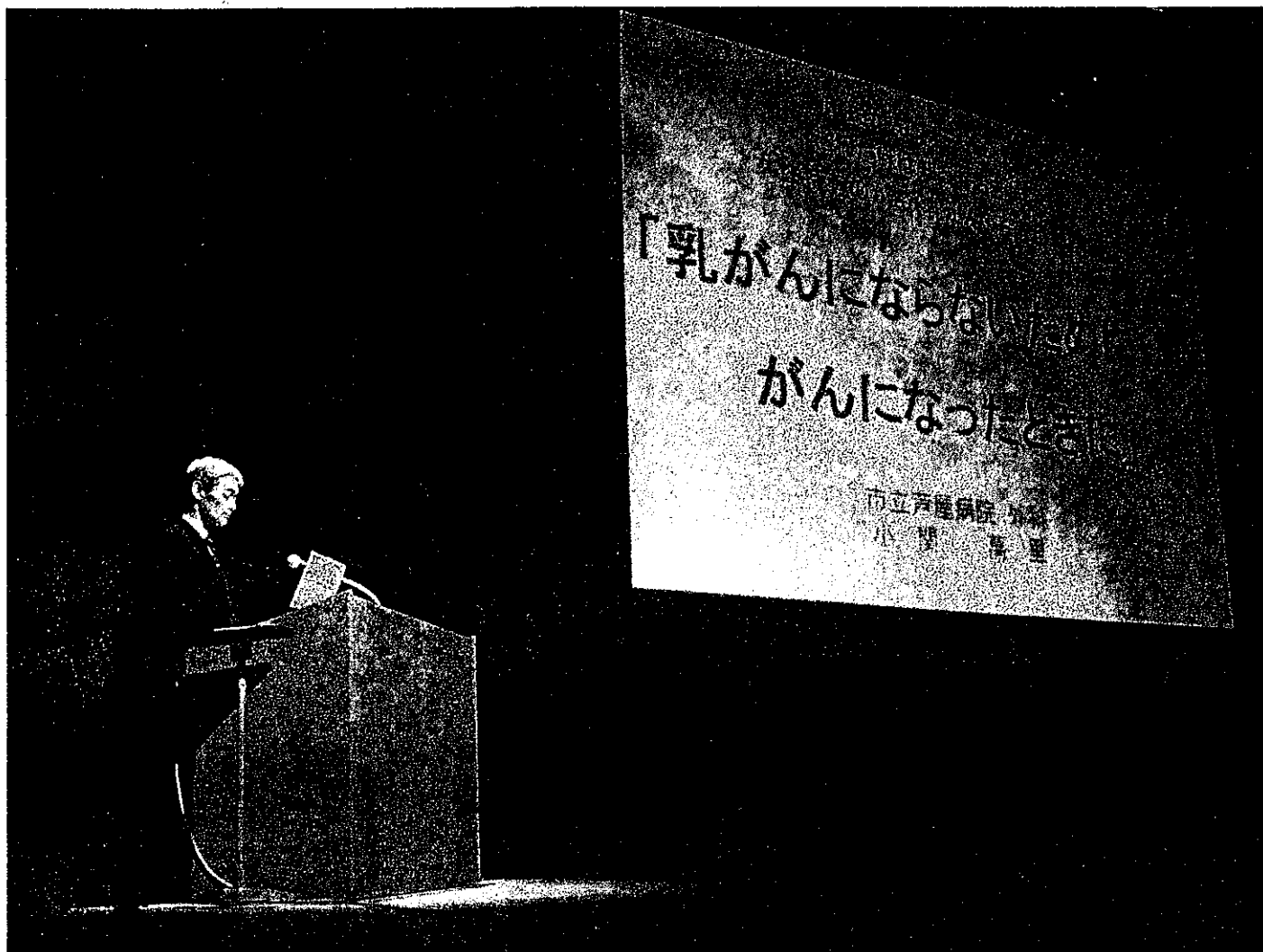
主催：市立芦屋病院・芦屋市医師会・ファイザー（株）

事務局：市立芦屋病院 医療安全推進室 木戸 泰子（副看護部長）

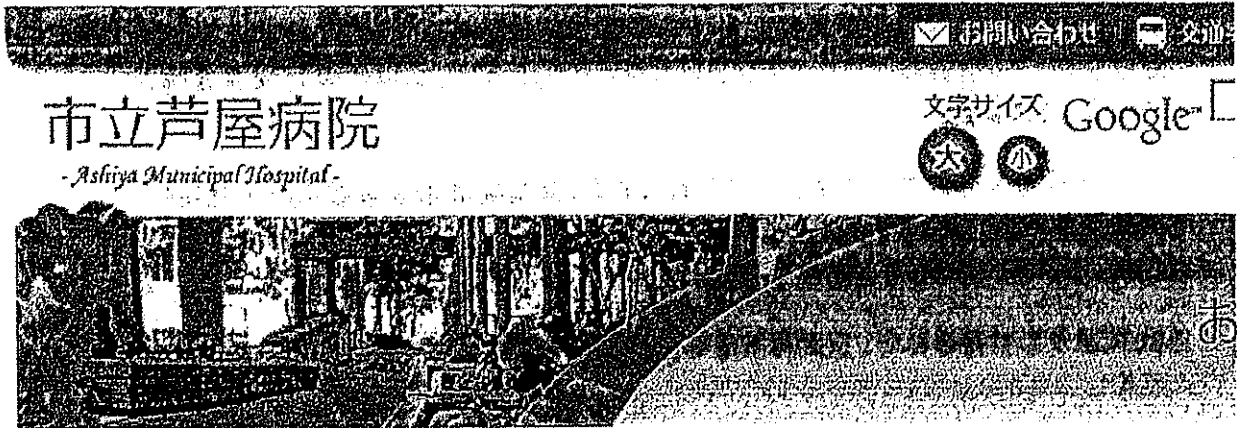
TEL 0797-31-2156（代表）

*当日は軽食およびお飲み物をご用意しております





| | | |
|---------|------|------|
| がんフォーラム | 参加者数 | 300人 |
| 乳がん検診 | 受診者数 | 19人 |
| 子宮がん検診 | 受診者数 | 10人 |



病院からのお知らせ

市立芦屋病院・県立西宮病院 周産期ネットワークのお知らせ

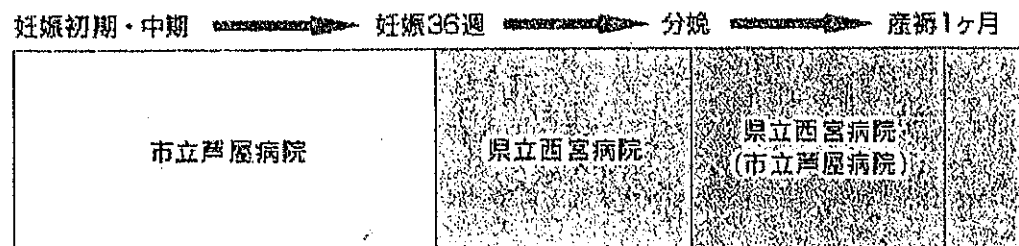
平成22年4月より市立芦屋病院では県立西宮病院との間の周産期ネットワークを発足させます。芦屋病院では建替え工事期間中の医療安全確保を考慮し、このネットワークをご利用いただくことが最良と考えております。また芦屋病院での分娩再開につきましては2年後の新病棟完成時を予定しています。詳細につきましては総務課にお問い合わせ下さい。

市立芦屋病院・県立西宮病院周産期ネットワークとは

市立芦屋病院・県立西宮病院周産期ネットワークとは、「普通の妊婦健診は近くの市立芦屋病院で、お産は県立西宮病院で」というシステムです。このようなシステムはアメリカではすでに一般的になっていて、今後は日本でも主流になると予想される診療スタイルです。

家から近くの市立芦屋病院(健診施設)で、妊婦健診を行い、周産期医療のスタッフがそろった県立西宮病院で、安心して安全な出産ができます。

分娩後、産褥期にご希望に応じて、市立芦屋病院に転院し、療養することも可能です。



周産期ネットワークにおける妊婦健診の流れ

妊娠前期および中期の妊婦健診は基本的に市立芦屋病院で行いますが、県立西宮病院で分娩予定の方は、妊娠10週以降に市立芦屋病院から県立西宮病院へ分娩予

約をいたします。なお県立西宮病院以外で分娩予定の方は、各自で分娩施設へ予約をお取り下さい。健診時にリスクが高いと判断された場合は、以後の管理は分娩施設で行うことになります。

妊娠36週以降は分娩まで分娩施設で管理します。産褥期は市立芦屋病院へ転院して療養することも出来ます。また市立芦屋病院では、産後の患者さんのために、授乳相談「おっぱい外来」などを設けています。お気軽にご利用下さい。

妊娠36週までの妊婦さんで、夜間休日等の緊急時には、かかりつけの市立芦屋病院に連絡をして下さい。

妊娠中に行う検査

妊娠初期および中期の検査は市立芦屋病院で受けて下さい。後期の検査や再検が必要と考えられる検査は県立西宮病院で行います。妊娠36週で県立西宮病院を受診する際には、それまでの検査結果を市立芦屋病院からもらうようにして下さい。

[🏠 ページのトップへ](#)

市立芦屋病院

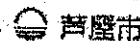
〒659-8502 兵庫県芦屋市朝日ヶ丘町39-1

TEL: 0797-31-2156 FAX: 0797-22-8822 info@ashiya-hosp.com

※電話番号はおかけ間違いのないようお願い致します。

リン
ブラ

Copyrights ©市立芦屋病院 All Rights Reserved.



”));



「周産期ネットワーク」で役割分担

市立青屋病院 健診 県立西宮病院 分娩

市立青屋病院(青屋)と県立西宮病院(西宮市六滝寺町)は、役割を分担する「周産期ネットワーク」を4月から実施する。産科医師不足などに

充実する西宮病院に一元化する。公立病院がこうしたネットワークをつくるのは県内初という。

一般の産科病院など高次医療機関が連携、役割分担を明確にするのが周産期ネットワークで、産科医師不足に対応するシステム。

市立青屋病院は今年4月から病棟建て替え工事を実施予定。分娩への対応は一時休止する一方、産婦人科は存続し、出産後の妊婦の授乳相談などは引き続き行い、平成24年の新病棟完成後は出産への対応を再開する予定だ。



宮西に管を移

周産期医療で提携

市立青屋病院

50例、西宮は800例前後に上る。

既に、西宮病院では、妊娠中期までの健診は、基本的に市内の開業医などに任せている。新生児集中治療室も設備も充実しており、青屋病院の患者を受け入れても問題はないという。

青屋市立青屋病院(同、市朝日ヶ丘町)と兵庫県立西宮病院(西宮市六滝寺町)、大阪大は10日、周産期医療で提携する、と発表した。産婦人科医不足が背景にあり、健診施設と分娩施設を分けた欧米型を目指すという。4月から、青屋病院に通う妊婦は、妊娠36週以降と分娩の際は、設備も整っている西宮病院に移る。公立病院同士の提携は県内初で、国内でも珍しいという。

両病院には、大阪大医学部から産婦人科医が派遣されており、常勤医は青屋2人、西宮7人。年間分娩数は、青屋が約1,000例、西宮が約800例前後に上る。



青屋病院 分娩を休止

4月から西宮病院に集約

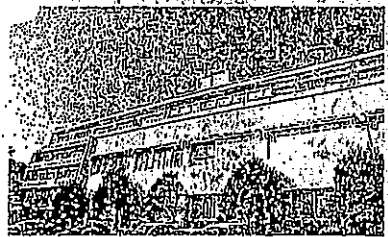
青屋市の市立青屋病院と西宮市の県立西宮病院は10日、青屋病院の産婦人科での分娩を、4月から2年間休止すると発表した。お産は西宮病院に集約し、青屋病院は産前産後のケアに専念する。青屋病院の機能的な産婦人科医不足が背景にあり、4月から始まる青屋病院の改築工事を

契機に、両病院が連携を深めていくこととした。

青屋病院でのお産の件数は年間約50件、西宮病院は約600件にのぼる。産科の医師は両病院ともに大阪大医学部から受け入れており、青屋病院は2人、西宮病院は7人いる。

青屋病院の医師が少ない

両病院は企画課によると、公立病院同士が産科の機能を分担する協定を結ぶのは県内で初めてという。



青屋病院は、改築工事が終わる2012年に分娩対応を再開させるが、西宮病院とのネットワークは維持する方針。青屋病院の佐治文隆・事業管理者は「改築後はネットワークに対する市民のニーズをみて対応したい」と話している。

2病院 産婦人科で連携

芦屋産前産後ケア／西宮分娩

4月から

芦屋市立芦屋病院（芦屋市朝日ヶ丘町）と県立西宮病院（西宮市六瀬寺町）は4月から、周産期医療の分野で連携する。妊婦健診と産前・産後のケアを芦屋病院で、分娩を西宮病院で行う。欧米で広く行われてい

るが、日本ではまだ珍しいが、日本ではまだ珍しいといふ、担当者曰く「病院間の協力のモデルにしたい」としている。

芦屋病院が4月から2年間かけて建て替えられることに伴う措置。分娩は工事中、一時休止するが、その後は再開を目指す。

芦屋病院には、西宮病院で出産した直後の患者が転院することも可能で、ケアも充実させる。両病院は産婦人科として診療を行う。両病院に産婦人科医を派遣する大阪大の協力で実現した。木村正教授は「医師が病院を超えて連携し、チーム医療の形が取れる可能性があり、より安全なお産ができるようになる」と利点を述べた。

佐藤徳治・芦屋病院事務局長は「ネットワークの構築で、市民の不安を払拭するよう努めたい」と話している。

芦屋病院が分娩休止

工事の2年間 西宮病院に集約

市立芦屋病院（芦屋市朝日ヶ丘町）は建て替え工事の2年間、分娩を西宮病院に集約する。対応を2年間休止し、大瀬寺町に集約すると発表した。芦屋病院は産前ケアなどに専念し、工事が完了する12年度からは再開する方針という。

芦屋病院では、妊娠前期・中期の妊婦検診は芦屋病院で行うが、妊娠36週から出産までは西宮病院で行う仕組みとなる。出産後は芦屋病院に転院して療養することも可能。

工事完了後も、高リスクの出産などは「新生児集中治療室（NICU）」がある西宮病院との連携を続ける。常勤医2人はこれまで通り確保し、芦屋病

院は「設備の整った西宮病院との連携を進めることで、安全に分娩できる環境を保ちたい」としている。

【小坂剛志】

② 増収対策(具体的に記入して下さい)(箇条書きをお願いします)

| 増収対策項目 | 対策実施により予測される効果額 | 難易度 |
|--------|-----------------|-----|
| | | |

※難易度について

- A・・・目標達成が非常に難しい(達成レベル0～30%)
- B・・・目標達成が少し難しい(達成レベル40～70%)
- C・・・目標達成がおおむね可能である(達成レベル80～90%)
- D・・・目標達成が可能である(達成レベル100%)

◆その他経営に関して提案,ご意見等ありましたら自由にお書きください。

患者様送迎バス時刻表 変更について

平成22年1月4日から芦屋病院送迎バス（市立芦屋病院・芦屋セントマリア病院・南芦屋浜病院の3病院を結ぶネットワークバス）の時刻表（裏面に掲載）が変わります。

主な改正点

- 1 午前中に2本増発します。（7本→9本）
- 2 循環時間を短縮します。（55分→50分）

注意点

- ※ 運賃は無料です。
- ※ 土・日・祝日は運休します。
- ※ 運行状況により到着時刻が遅れる場合があります。
- ※ 市立芦屋病院玄関前から発車します。

芦屋病院発セントマリア病院・陽光公園行

平成22年1月4日改定

| | | |
|-----|----|-----|
| 8時 | | 30 |
| 9時 | 00 | 30 |
| 10時 | 00 | 30 |
| 11時 | 00 | ※30 |
| 12時 | 00 | |
| 13時 | 00 | |
| 14時 | 00 | 30 |
| 15時 | 00 | 30 |
| 16時 | 00 | |
| 17時 | 00 | ※30 |

※印はセントマリア病院止

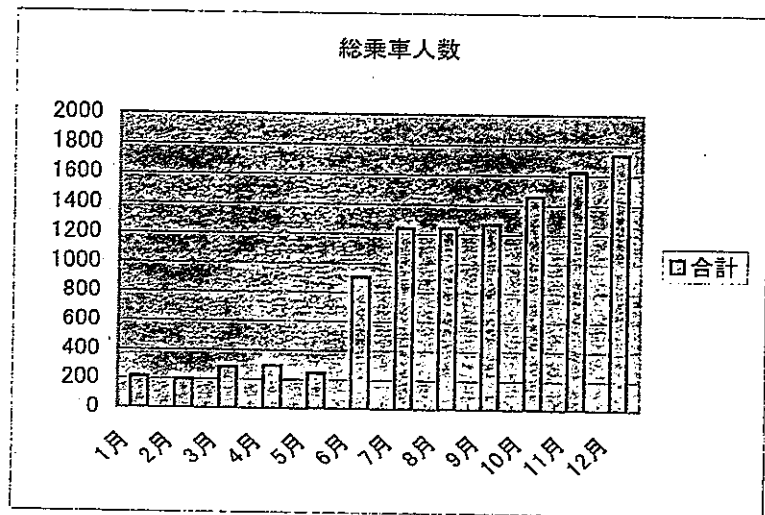
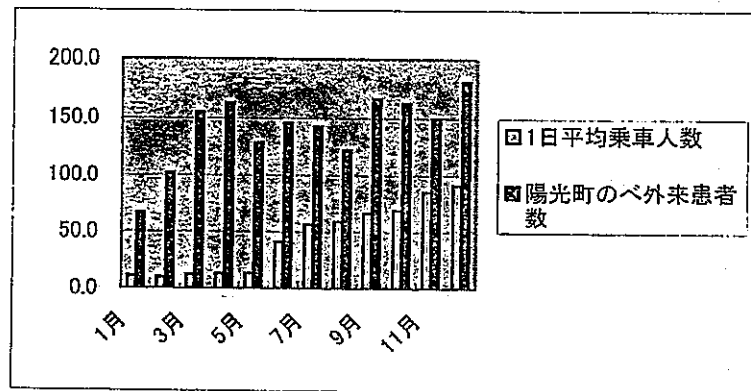
送迎バス乗車人数

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | | | | | | | |
|------------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|
| 病院 | 103 | 95 | 114 | 124 | 98 | 別紙参照 | | | | | | | | | | | | | |
| 県営住宅 | 66 | 58 | 88 | 88 | 90 | | | | | | | | | | | | | | |
| 市営住宅 | 46 | 45 | 77 | 80 | 57 | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 215 | 198 | 279 | 292 | 245 | | | | | | | | 906 | 1241 | 1243 | 1271 | 1458 | 1625 | 1737 |
| 1日平均乗車人数 | 11.3 | 10.4 | 12.7 | 13.3 | 13.6 | | | | | | | | 41.2 | 56.4 | 59.2 | 66.9 | 69.4 | 85.5 | 91.4 |
| 陽光町のべ外来患者数 | 67 | 102 | 155 | 163 | 129 | 146 | 143 | 123 | 167 | 163 | 150 | 181 | | | | | | | |
| 陽光町のべ入院数 | 35 | 92 | 98 | 173 | 82 | 95 | 57 | 83 | 40 | 147 | 163 | 78 | | | | | | | |
| 営業日 | 19 | 19 | 22 | 22 | 18 | 22 | 22 | 21 | 19 | 21 | 19 | 19 | | | | | | | |

平成20年度陽光町1ヶ月のべ外来患者数 110.6 人
 平成20年度陽光町1ヶ月のべ入院数 85.4 人

平成21年1月～12月間1ヶ月当りのべ外来患者数 140.8 人
 平成21年1月～12月間1ヶ月当りのべ入院数 95.3 人

外来患者増加率 127%
 入院患者増加率 112%



乗車総人数と1日平均乗車人数は右肩上がりで増加しています。
 また、陽光町の昨年の外来患者総数は27%増、入院患者数も12%増となっており運行結果が出ています。

平成21年度ネットワークバス停留所別乗降者数

| | 芦屋病院 | セントマリア病院 | | 陽光公園 | | セントマリア病院 | | 芦屋病院 | 合計 |
|-----|------|----------|-----|------|-----|----------|-----|------|------|
| | 乗車数 | 降車数 | 乗車数 | 降車数 | 乗車数 | 降車数 | 乗車数 | 降車数 | |
| 4月 | 124 | | | 124 | 168 | | | 168 | 292 |
| 5月 | 98 | | | 98 | 147 | | | 147 | 245 |
| 6月 | 509 | 351 | 19 | 175 | 226 | 18 | 152 | 361 | 906 |
| 7月 | 628 | 527 | 27 | 130 | 238 | 36 | 348 | 551 | 1241 |
| 8月 | 650 | 538 | 28 | 135 | 219 | 35 | 346 | 535 | 1243 |
| 9月 | 684 | 554 | 25 | 154 | 244 | 40 | 318 | 523 | 1271 |
| 10月 | 780 | 643 | 26 | 162 | 280 | 50 | 372 | 603 | 1458 |
| 11月 | 926 | 776 | 21 | 171 | 255 | 29 | 423 | 649 | 1625 |
| 12月 | 959 | 784 | 32 | 207 | 280 | 20 | 487 | 726 | 1737 |
| 1月 | 1004 | 848 | 39 | 184 | 248 | 20 | 411 | 650 | 1702 |
| 2月 | | | | | | | | | |
| 3月 | | | | | | | | | |

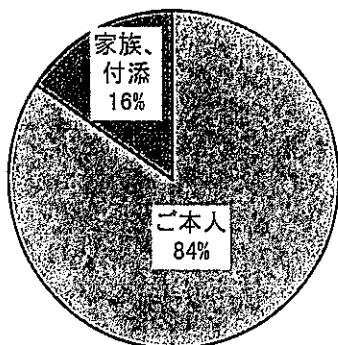
※6月の乗車数906名、降車数905名

199床 対比表 (概要)

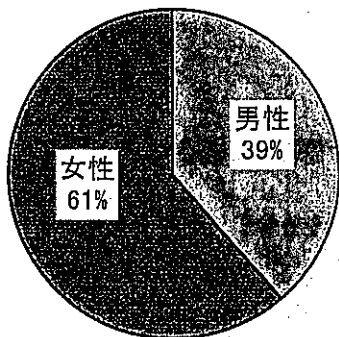
| 項番 | 現行 (~H21.12.31) | 199床 |
|----|-------------------------------------|---|
| 1 | <p>初診料(270点)</p> <p>+ 各種処置、検査など</p> | <p>← 同じ</p> |
| 2 | <p>外来診療料(70点)</p> | <p>再診料(60点)</p> <p>+ 算定可になる処置 創傷処置(100cm²未満)(45点)など</p> <p>+ " 検査 尿中一般物質定性(26点)など</p> |
| 3 | <p>外来診療料(70点)</p> | <p>再診料(60点)</p> <p>+ 外来管理加算(52点) 患者からの聴取事項、診察所見の要点とともに、 5分以上などと記載。</p> <p>(上記項番2と排他(どちらか)となる。)</p> |
| 4 | <p>なし</p> | <p>特定疾患療養管理料(月2回、87点)</p> <p>服薬、運動、栄養等の指導をおこなったとき</p> <p>・糖尿病等、対象疾患</p> |
| 5 | <p>なし</p> | <p>特定疾患患者処方管理料(28日以上処方するとき 月1回、65点) (28日未満処方するとき 月2回、18点)</p> <p>かかりつけ医が総合的に病態分析、それに基づく処方管理</p> |
| 6 | <p>なし</p> | <p>生活習慣病指導管理料(月1回 650~1280点)</p> <p>療養計画書を3ヶ月に1回以上交付</p> <p>* 当月内の医学管理、検査、投薬、その他が包括となることに注意。 (適用基準:)</p> |

患者満足度調査結果(外来:平成21年実施分)

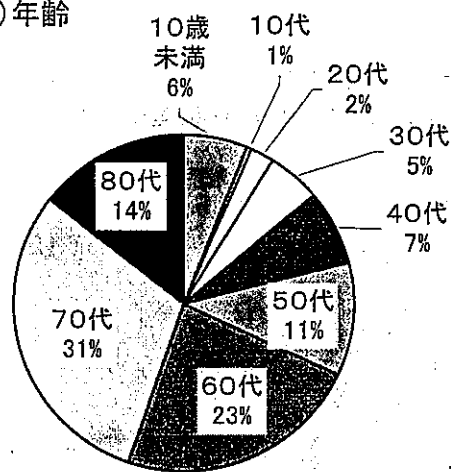
問1:このアンケートにご記入いただくのは



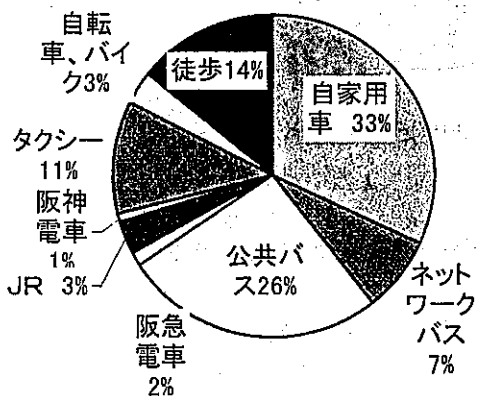
問2:患者様自身のことについて
(1)性別



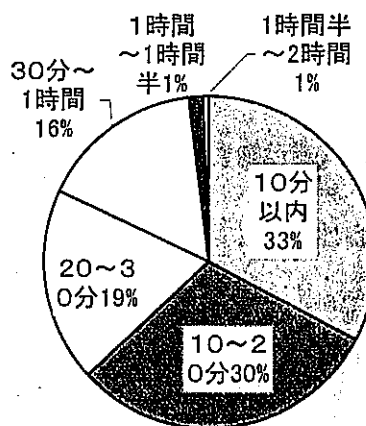
(2)年齢



問3:当院までのアクセスについて
(1)交通手段(複数回答可)



(2)所要時間

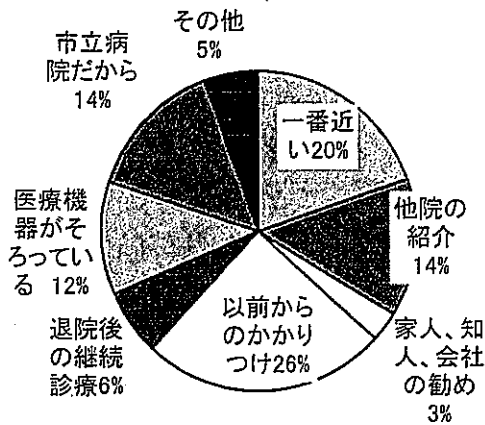


- ・ネットワークバスの本数を増やしてほしい
- ・ネットワークバスの停車場所を増やしてほしい
- ・浜の方からだと利用しにくい
- ・駐車場が狭い
- ・自動車でしか手段がないが、停める所があるかどうかいつも不安
- ・自動車だと10分で行けるが、バスだと30分かかるが、駐車場がないのでバスで行く。大変。

- ・駐車料金、外来の患者は無料か、せめて安くしてほしい。
- ・駐車場の路面なのでこぼこが危険。老人には歩きにくい。
- ・駐車場の幅がせまくて止めにくい。北駐車場の場合、狭いので料金精算機の前に停めにくく、雨の日は濡れてしまう。
- ・南側の駐車場を平らにしてほしい。
- ・駐車場は狭いし、バスは少ないし。南芦屋浜病院のように、交通に配慮してほしい。

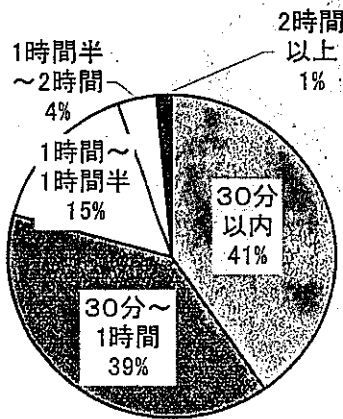
患者満足度調査結果(外来:平成21年実施分)

問5: 当院を選んだ理由

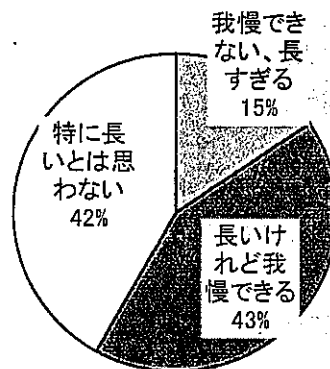


問6: 待ち時間について

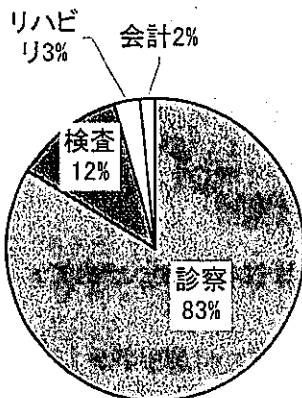
(1) 受付から最初の目的地(診察室等)に入るまで、どのくらい待たれたか



(2) その待ち時間についてどう感じているか



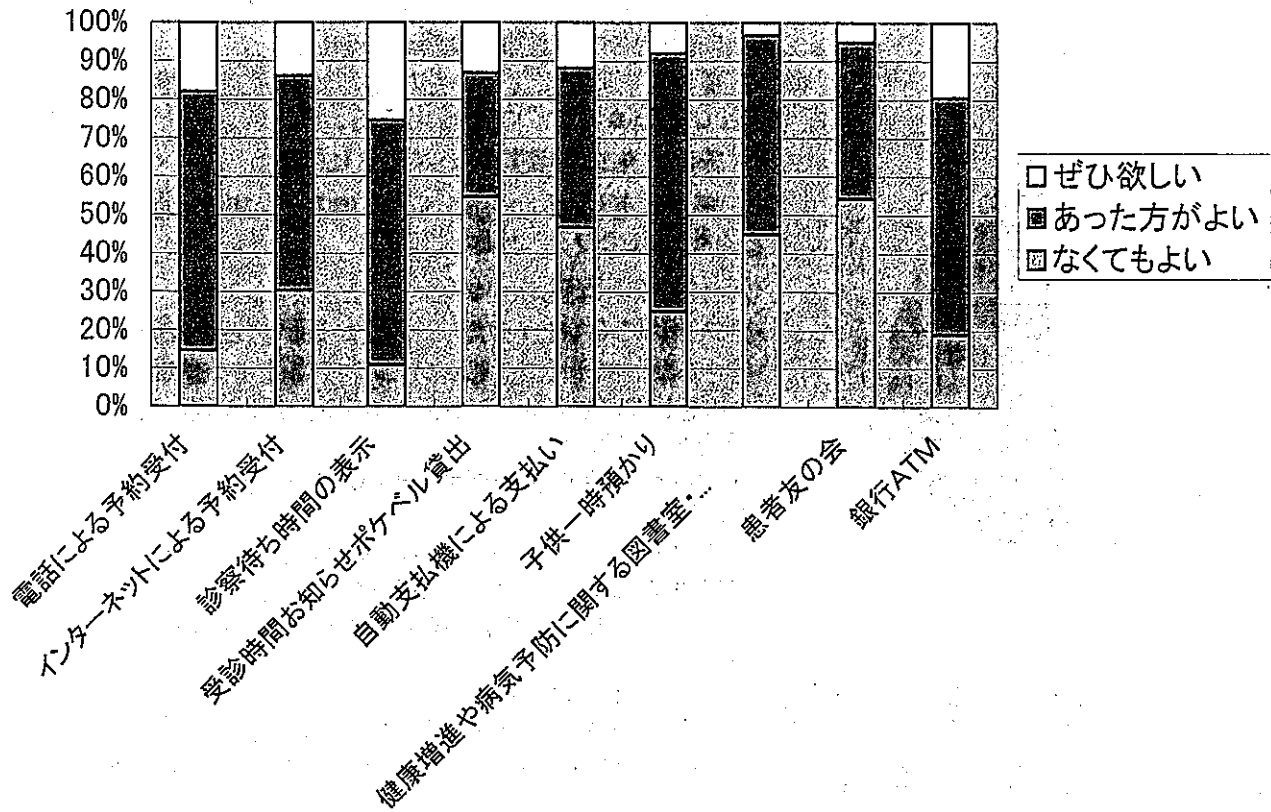
何を待っている時に、そう感じましたか



- ・総合病院だから待ち時間はしかたがない。
- ・心地よい音楽が流れていれば気が紛れる
- ・人間ドックや健診の方を優先するより、病気や怪我で診察に来ている人を優先すべき。待つ「しんどさ」を考えてほしい。
- ・予約をしても、予約時間に呼ばれたことがない。
- ・受付時間がきても、奥でしゃべって出てこない。
- ・もう少し、読みたいと思える雑誌や書籍を置いてほしい。
- ・予約枠に人を詰め込み過ぎではないか。
- ・待ち時間が長いのが、飲み物を買に行ったり、トイレに行っている間に名前を呼ばれるのではないかと思います。席を離れられない。名前を呼ばれたか聞きたいが、忙しそうで聞けない。

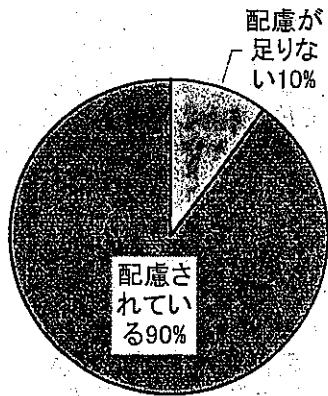
患者満足度調査結果(外来:平成21年実施分)

問9:あったらうれしいサービス



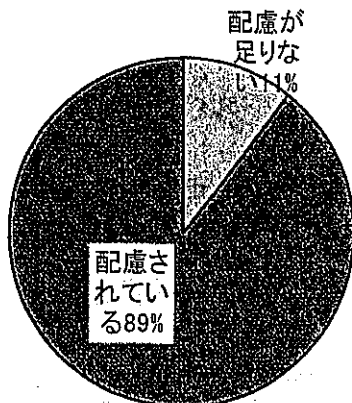
問10:プライバシーの保護について

(1)職員の対応は、十分に配慮されていると感じましたか



- ・フルネームで呼び出しをするのをやめてほしい。
- ・番号表示するとかにしてほしい。
- ・看護師が診察後に色々渡したりする際、待合場所なので他の人に聞こえる。
- ・看護師の方が、診察が終わって、次回の説明を受付の辺りでされているのは、他の人に全部聞こえています。場所か方法を変えていただくと安心です。

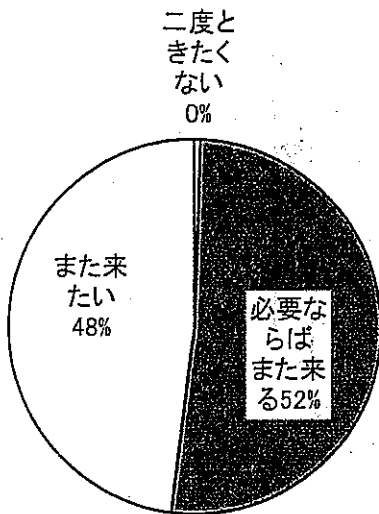
(2)施設や設備は、十分に配慮されていると感じますか



- ・診察の会話が待合場所まで聞こえてくる。扉を閉めてほしい。
- ・診察中の内容が、外に聞こえるのが気になる。

患者満足度調査結果(外来:平成21年実施分)

問11:総合評価



【苦情】

- ・以前に比べて、医師の異動が激しい。
- ・耳鼻科、丁寧に診ていただけでよかったが、週に一度しか診察がないので残念である。
- ・お若い先生の言葉遣いが少し気になる。
- ・医師が定着しないで変わるのが困る。信頼にもかかわる問題なので、何とかしてほしい。
- ・何となく不安な医師がいる。
- ・話を聞いてくれなかったり、態度が悪い先生がいる。
- ・皆さんが忙しそうで話しかけにくい(職員が少ない?)
- ・咳をしながらアンケートをとっている人がいるが、マスクをつけてほしい。
- ・他院への紹介手続きができていなかったので、手間取り困った。
- ・新型インフルエンザがはやっているのに、トイレで石鹸を使わない職員がいて、不安になった。
- ・待合での患者の咳を何とかしてほしい。マスクを強制してください。

・始めて来た時、8:20に到着し、受付のカーテンが閉まっいて、どうすればよいかわからなかった。よくよくカウンターを見たら、赤札を取るようにと書いてあってそうしたが、自分より先に来ていた5~6人の方はわからなかったらしく、自分より後の順番になった。玄関にわかるように掲示するか、一人案内人を置いてはどうか。

・曜日によって医師が変わるので、不安定な感じがする。他の病院から良い先生が来られているときき寄せていただいたが、代診が多く、予約もなかなかとれず、予約をとった日に代診でがっかりした事も。どうでもいいかとあきらめている。

・紹介状をもって父が胃カメラ検査に来たとき(平成21年12月3日木曜)、受付の人が検査室までわざわざ案内してくれ、カルテも回してくれ、ここで待つように言われ、待合で待っていた。ところが、待てどくらせど名前は呼ばれず、後から来た人がどんどん先に検査が終わっていく。あまりに呼ばれないので一時間待って検査室の人に聞いたら、他の書類に紛れて放ったらかしにされていたらしい。自分でカルテを持って行ったら、もっと早くよばれたのか。もっと早くおかしいと思って問い合わせればよかったのか。まさか、わざわざ案内する人が付いて来てくれて、ここで待つように言われてこんなことになるとは...

・本日は整形外科に来院。来る前にホームページを見たが、患者にとって第一診、二診とは何のことかわからない。初めて来院しようとする場合、診てもらえるかどうかが必要。このホームページではわかりにくく、電話で確認せざるを得ず、表示の仕方、改良の余地ありと感じた。

・家族の老人保険証を忘れていった。すると、受付窓口の人は、目の前で市役所へ電話して確かめる。いい感じがしない。いつ発行とか、有効期間をコンピュータ入力してあるのを確かめてからにすべきである。本人にも、先に変わりがいいか確認すべきである。

・毎月採血に来ますが、採血室は進歩していると思います。器具なども。胃カメラ、何ヶ月か前は非常に痛かった。他の人の話では、今は管が細くなり、全く痛みがないとの事。管の問題か技術の問題か私には不明ですが...

・受付窓口で、書類を別の人のと間違ふということがあった。

・患者は文句を言わないが、その心理をとらえて対応してほしい。

・入院患者に対する看護師の態度が横柄なときがある。不親切!

・以前、入院した際、夜中薬を飲ませるようにと、子供が寝ているところを無理に起こすように言われた。21時以降に薬を持ってきて、非常識と思いました。先生は、話もよく聞いてくれるし、感謝しています。

・新型インフルエンザワクチン接種の時の事務の方の対応があまりよくなかった。こちらの聞きたいことに適切に答えてもらえず、勉強不足を感じた。

・月に最初の受診じゃなくても、何度も保険証の提示を求められるが、きちんと確認してほしい。

・混み合っているときなど、看護師さん任せにせず、確認を取る時、自分自身でミスのないよう気をつけています。

患者満足度調査結果(外来:平成21年実施分)

- ・医師で、忙しいせいか患者の話を聞いてくれない。医師の一方的な考えで納得されてしまう。
- ・人間ドックの方たちが診察の間に入ってくるので、感じよくない。
- ・患者を「〇〇様」と呼ぶのは不自然。
- ・患者を呼ぶ時に「〇〇様」は「〇〇さん」で十分。過剰な丁寧語であると思う。
- ・以前、糖尿病の講習に来た時、物品(検査の道具?)の販売のような内容だったので、大変不快な気持ちになった。純粋に糖尿病の人の生活指導をしてほしい。
- ・同姓同名の渡し間違いがあるので、しっかり確認をお願いしたい。
- ・検査の後の説明を、高齢の本人だけが聞いた。本人はかなり頼りないので、家族にも話をしてほしかった。
- ・検査結果はコピーしてもらえるとよく理解できると思う。

【 施設・設備に関する苦情 】

- ・靴の種類にもよりますが、病院の床で、つんのめるときがある。
- ・階段の手すり指を詰めてしまうところがある。
- ・冬季、検査室の前の待合廊下で、寒いところがある。
- ・トイレ(個室)が狭い。
- ・出入り口の段差が非常に危険。
- ・カーテンを洗ってほしい。点滴台を増やしてほしい。洗面台の排水溝をチェックすること。各換気扇をチェックすること。トイレが臭い。
- ・受付のところの「初診」「再診」の区別を明確にすること。どのような場合の窓口なのか。
- ・病院の構造が複雑すぎる。慣れるまで迷ってしまう。施設は古いが、いつも清潔だと感じている。医師、看護師さんはいつも親切で、お世話になっている。外来も病棟も。
- ・駐車場が狭く、南は坂道で、デコボコだらけなので、一度きれいに整備してほしい。
- ・待合ロビーの椅子の改善
- ・長時間点滴の時に、ベッドの硬さで身体が痛くなるので、何か支えになるものがあつたらと思います。今は、コートをひいております。
- ・どうしてもできないが、市の中心部に病院があると行きやすい。
- ・構造上しかたがないと思うが、外来棟からレントゲンへの道順が少しわかりにくい。
- ・外来から放射線まで行くのが、なれないとわかりにくい。
- ・老人の目から、先生方の移動が多いのが大変だろうと思う。
- ・建替えの実現を
- ・全体的に、照明が少なく暗い。
- ・受付、待合などの椅子の背もたれが低く長い時間だと腰が疲れる。
- ・南館までの真ん中の階段が少し暗くて滑りそうな圧迫感がある。
- ・連絡通路が4階にもあつたらいいと思う。足が悪いので、移動がめっちゃくちゃ大変。
- ・南駐車場から外来棟までの道案内がない。発熱の人は北側からと書いてあるが、北側への行き方がわからない。
- ・広い病院なので、行き先案内の方が声を掛けてくださり、助かりました。
- ・売店前から下に降りる所が、つまづきやすくなっている。
- ・待合のところの椅子が座りにくい。しんどくて、もたれたい時に、背もたれがもう少し高い方が良い。ずるっとすべって前のほうに動きそうになる。
- ・内科ロビーの椅子の前後をもう少し広く取れば、3~4人掛けられると思う。今、両端に座らっていると、中に入りにくい。
- ・階段がどこも暗い。
- ・小児科の前の待合が狭い。
- ・階段の手すりが両方に必要だと思う。途中でどちらかが手すりを放して、避けないといけないのはおかしい。右側通行するなど徹底を。

患者満足度調査結果(外来:平成21年実施分)

- ・病院全体的に暗い。
- ・他院にもお世話になっていますが、職員の方々は明るいし、音楽がかかり気分的に楽です。床も冷たい感じがします。全体に暗いです。病気で来ているのに、気分良くないです。
- ・点滴をしていると、トイレに行きにくい。スペースが狭い。

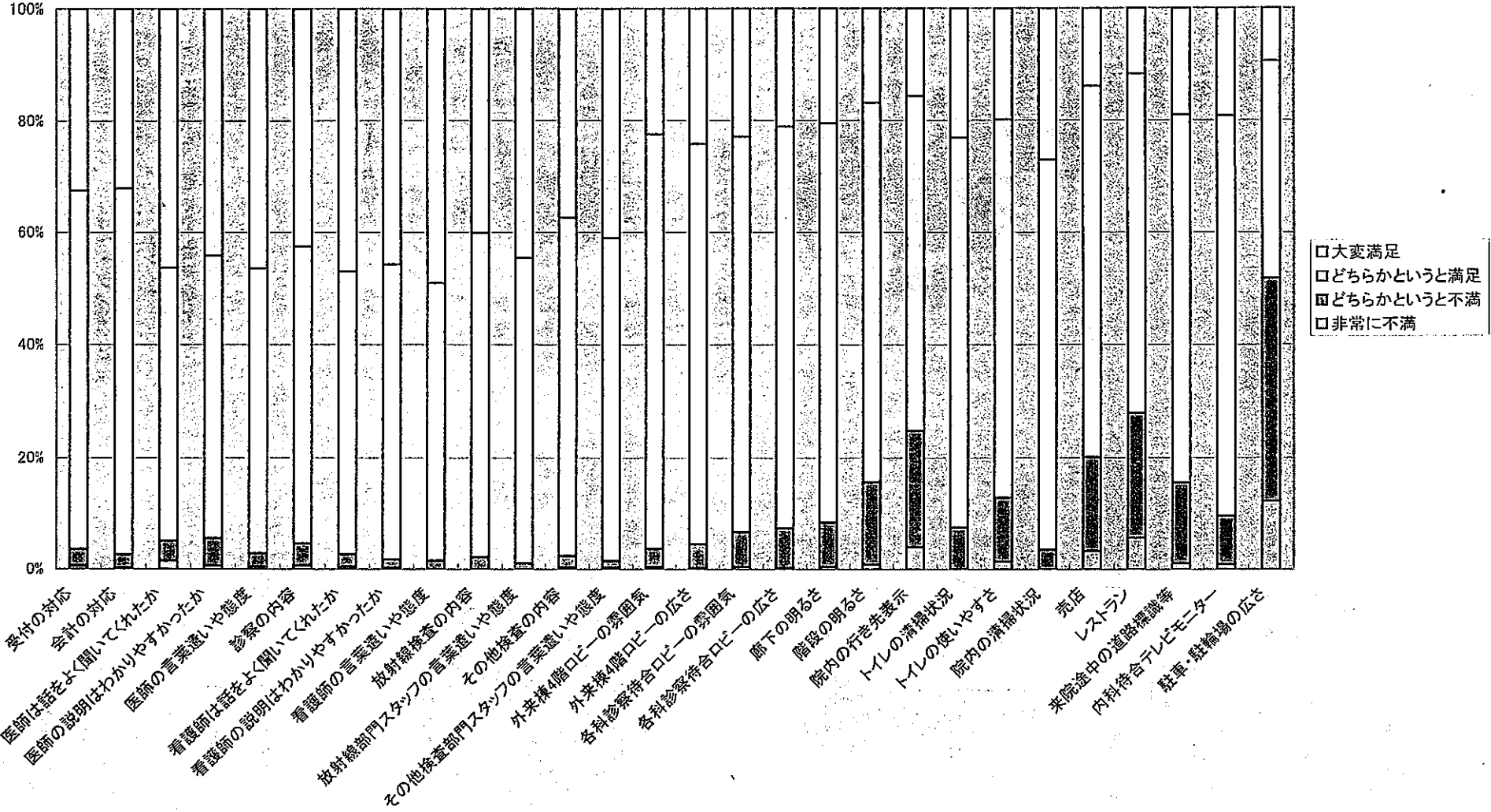
【 要 望 】

- ・空気清浄機を設置してほしい。
- ・トイレに手を拭くペーパーがほしい。
- ・クリーンルームの充実。
- ・これまでのように院内でお薬がほしい。
- ・老人専門の診察科というのを設けてほしい。
- ・レストランの料理内容を改善してほしい。
- ・レストランのメニューを増やしてほしい。
- ・売店以外にもコンビニなどにいろいろな商品が買えるお店がほしい。
- ・「あの病院はいい、いい医者がいる」という口コミがしてもらえる意思を集めてほしい。
- ・病院内で処方箋のFAXを流せるようにしてもらえたらうれしい。かかりつけの薬局でも受け取りやすい。
- ・アルコール手指消毒剤の自動化
- ・マスクの販売機(入り口で)
- ・健康に不安があるとき、いつでも気軽に受診できる親しみのある、そして何より信頼できる病院であってほしい。
- ・入院中に図書室を利用したが、利用方法がわかりにくいので、もっと使いやすくしてほしい。
- ・小児科の午後診がほしい。
- ・予防接種のワクチンの数を増やしてほしい。
- ・夜間の急な対応を重視してほしい。冬はインフルエンザとか流行ったりするので、看護師を増やすとかして対応してほしい。
- ・夜間の小児科救急外来を常設してほしい。対応してもらえない時、六甲アイランドや西宮中央まで行かないといけなく大変不便である。
- ・建物改修工事が予定されているようですが、何がどのように良くなっていくのか知りたい。
- ・お茶を飲む場所や、売店を充実させてほしい。
- ・食事を持参して自由に座れるサロンコーナーのようなところがほしい。
- ・人間ドックのオプション項目を増やしてほしい。たとえば、毎年やらなくても良い検査項目はオプションにするとか。乳がん検査とか・・・
- ・良い看護師もいるのですが、質の向上が大切だと思う。人数を増やせばよいというものではありません。
- ・支払いのない子どもの領収書ももらえるとうれしいです。
- ・小児科にウェットティッシュがあると便利。
- ・小児科の廊下の壁だけでも、もっと色紙等で飾って、明るく楽しくしてほしい。
- ・季節性インフルエンザ等の貼紙がありますが、同じニュースを内科待合前のテレビでも流してほしい。肺炎球菌ワクチンについても。
- ・皮膚科にくるのですが、週に2回しか診察がありません。3回くらいにしてほしい。
- ・調剤薬局を院内に出張サービスしてほしい。
- ・レストランをもう少し早い時間から開けてほしい。
- ・キャッシュコーナーを再度設置してほしい。

【 感謝・応援 】

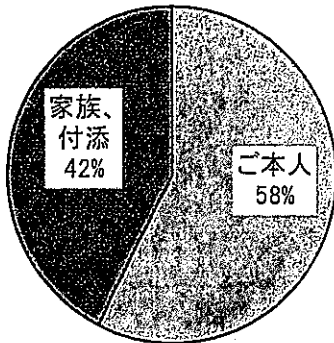
- ・忙しい中でも看護師さんが丁寧、親切にしてくれます。
- ・良い病院で大好きです。
- ・環境と落ち着いた雰囲気のある病院で、より良くという感が少し前から伝わってくるように思います。

問7:当院を利用されての感想(外来)

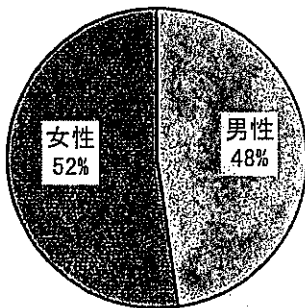


患者満足度調査結果(入院:平成21年実施分)

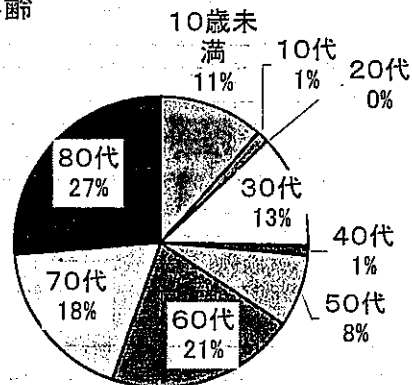
問1:このアンケートにご記入いただくのは



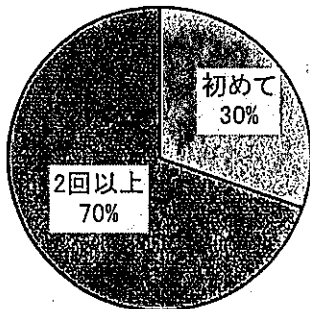
問2:患者様自身のことについて
(1)性別



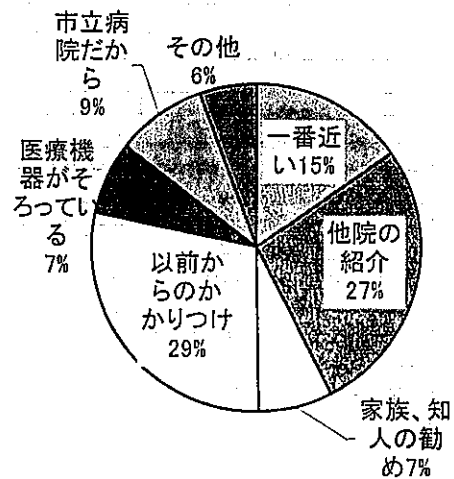
(2)年齢



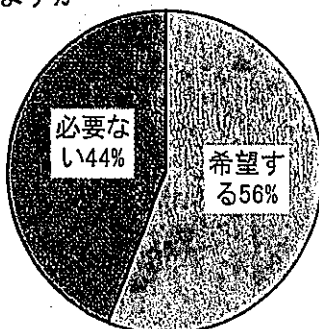
問4:当院の入院は



問5:当院を選んだ理由



問6(8)⑤特別メニュー(有料)があれば、希望しますか



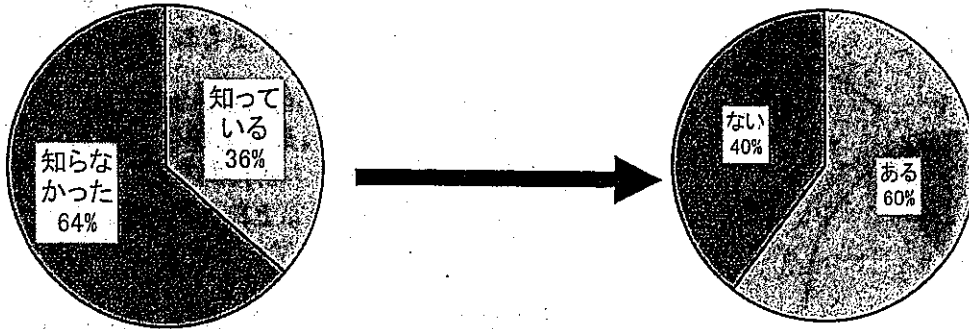
【その他食事に対する意見】

- ・食事の選択肢を増やしてほしい。
- ・汁物が冷たい。
- ・どれもおいしいが、魚が煮付けが多い。他の調理方法もお願いしたい。

患者満足度調査結果(入院:平成21年実施分)

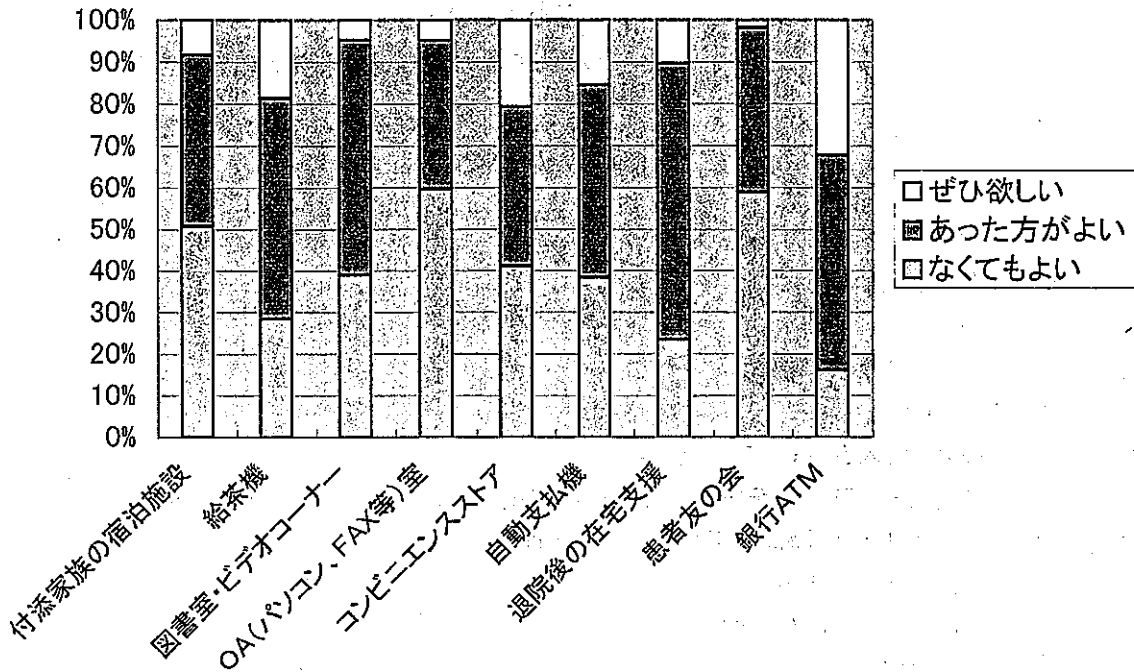
問7:院内コンサートについて
(1)開催を知っていますか?

(2)ご覧になったことはありますか?



・大人向け、子供向け、本の読み聞かせなどしてほしい。

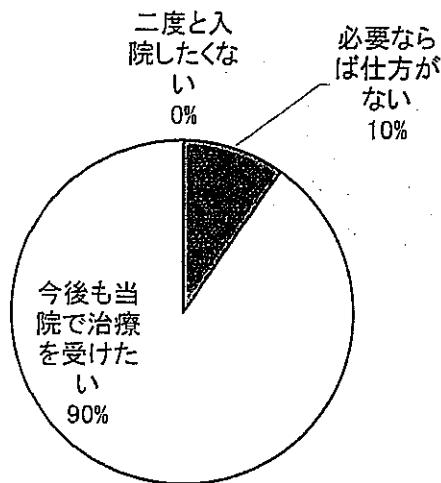
問9:あったらうれしいサービス



- ・給茶機の設置を切望します!
- ・できれば三井住友のATMをおいてほしい。
- ・病状にもよりますが、退院後の支援は助かると思います。

患者満足度調査結果(入院:平成21年実施分)

問13:総合評価



【 苦情 】

- ・女性の病室が夜10時以降でも話し声がうるさい。隣の男性の病室でもうるさくて困る。
- ・大部屋での面会時間に制限ができないか。苦しいときなど、長時間話をされるとつらい。面会ルームを充実させてほしい。
- ・来客の方からの一言。土日祝の玄関、どこが開いているのかわかりにくい。出口もわかりにくい。
- ・隣室の声がよく聞こえる。臨終の時など、こちらが気が滅入る・・・
- ・南棟は南側という場所柄か、とても明るくきれいだが、私のいた北棟は、暗い感じがし、トイレもお風呂も大変古い。リフォームしていただけたら、もっと快適な入院生活になると思います。
- ・渡り廊下のつなぎめが段差ができていて怖い。
- ・男子トイレに水を張ったバケツがあるが、何のためか？

【 ニーズ 】

- ・部屋にお湯が出るようにしてほしい。
- ・トイレの数が少ないような・・・
- ・部屋の空調が調節できないのだけが不満。
- ・洗面所に個々に照明がほしい。
- ・トイレの前のスロープ、お腹が大きくなってくるとこわい。
- ・週間予定表、シーツ交換や各自の予定を提示してもらえると患者は対応しやすいと思います。
- ・レストランの営業時間、もう少し遅い時間まで開いていると助かります。
- ・乾燥しているので、加湿器があると助かります。
- ・シャワー室にスノコか何かあるといいなと思いました。
- ・トイレ付きの個室でしたが、家族や友人が来た時、座るところがなく不便を感じました。簡単な折りたたみのイスでもあれば手軽に運べて便利だと思います。
- ・渡り廊下のガラスが全てすりガラスですが、一部透明ガラスがあれば、外が見えてホッとすることはできないかと思っています。

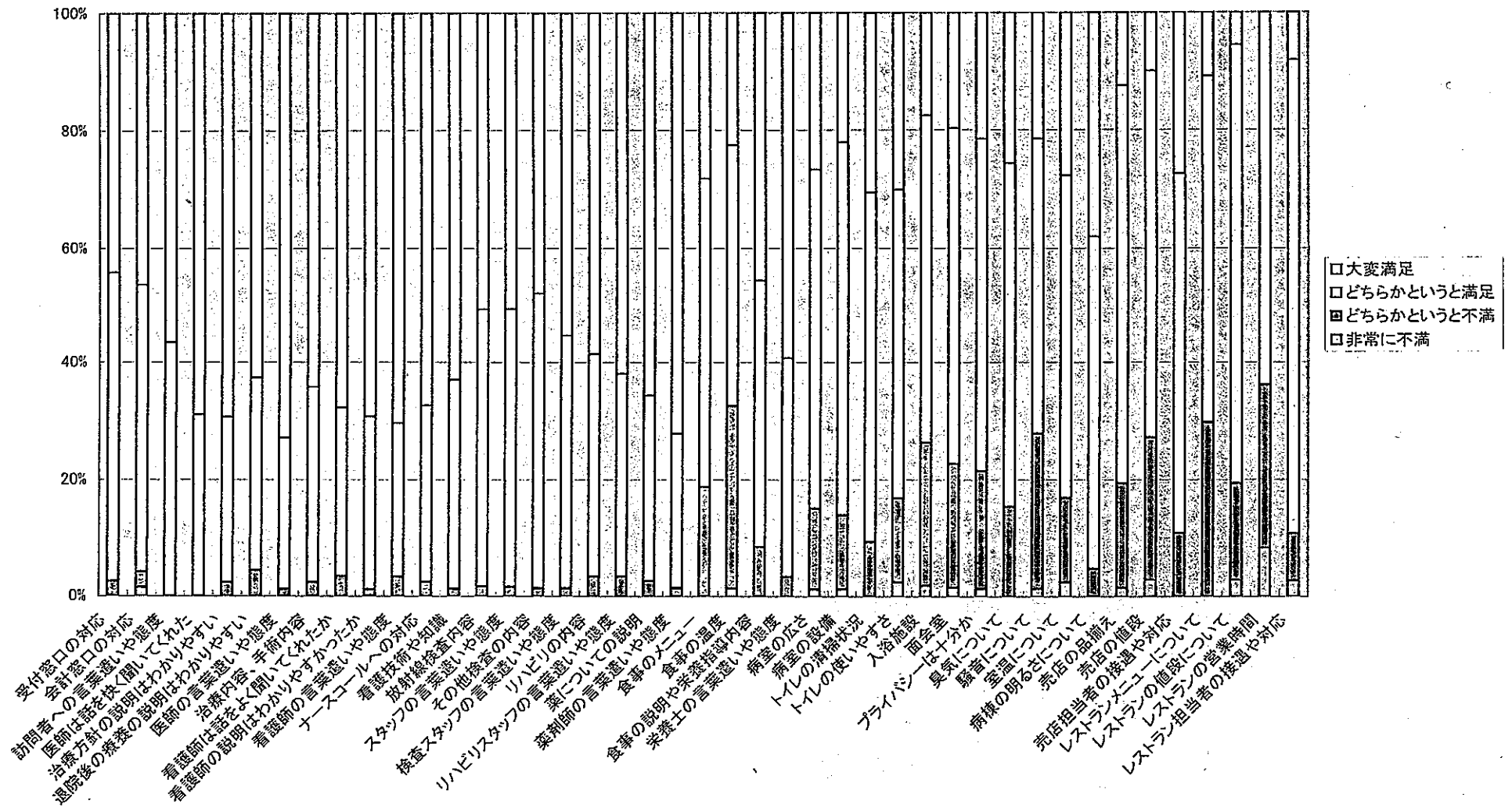
【 感謝・応援 】

- ・リハビリの内容に非常に満足しています。ありがとうございます。
- ・医師、看護師、その他スタッフの方々の献身的な看護に接し、ただ感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちで今後も患者さんに接していただき、芦屋病院の益々の発展を祈念してやみません。
- ・先生方や看護師さん、その他職員の方が熱心に治療してくださり、安心して入院生活を送ることが出来ました。市立病院なので標準治療をうけることができるのも、有難いです。このままの芦屋病院が続いてくれればよいと思っています。
- ・来年建替えのこと。スタッフの方は、とても親切なので、ハード面がよくなれば満足です。
- ・市民の為の病院であるため、存続することが重要です。市民、患者、病院含めて努力することが大切です。私たち患者も、市民病院が益々発展するよう、多くの人々に知ってもらう必要があると痛切に感じています。市民病院の皆様の一層の努力を期待致しております。

患者満足度調査結果(入院:平成21年実施分)

- ・入院時の説明や、面会者を通すか否かなどの説明が十分で行き届いていると思う。食事についても、毎日、食べられているか栄養士の方もきてチェックしてくださり、また、不満な点や困ったことがないか毎日さりげなく聞いてくれて(特になかったのですが)聞いてもらえると言いだらうから良いと思った。看護師さんたちもナースコールにも迅速に対応してくれた。
- ・南3階の看護師さん、何方もとてもやさしくて態度にムラがなくて、とても安心できます。ありがたいと思っています。
- ・スタッフ、先生、看護師が親切で、こちらの疑問にも快く答えてくださり、色々不安だったことがすぐになくなりました。ありがとうございました。
- ・看護師さん、お医者さま、スタッフの方、みなさん親切で、心強かったです。清潔で、快適に過ごせて、手厚く見ていただけよかったです。ありがとうございました。
- ・12月24日、夕食、クリスマス演出料理、印象に残ります。
- ・看護師さん、とてもよくしてくれます。ほんの1~2分の間、話するのがとても心が安らぎます。これからも患者さんの為、今以上の看護をお願いします。身体には十分注意されることをお祈りします。
- ・今後も、病院内一致団結して前進してください。誇りと努力と愛情を！！
- ・ベッド上で自分の足を使って移動できない時期が数週間ありましたが、看護婦さんたちが色々助けてくださり、看護師さんの仕事の広さに、多さに感謝です。ありがとうございました。
- ・看護師さんによくしてもらった。感謝しています。
- ・自宅前に西宮中央病院がありますが、芦屋病院が良いです。この度で、6回目の入院ですが、先生、看護婦様の心よりのお世話に感謝しています。ありがとうございます。よろしく願います。
- ・コンサート楽しみにしています。またお願いします。

問6: 当院を利用されての感想(入院)



平成22年1月24日

編集:総務部広報課

深刻な経営難克服を掲げ、芦屋市が昨年4月、地方公営企業法の適用区分を従来の「部分適用」から、柔軟性の高い「全部適用」に切り替えた市立芦屋病院（同市朝日ヶ丘町）。市が当初掲げた独立行政法人化を断念したための代替

案だったが、2009年度上半期の入院・外来収益は昨年同期比約1億8000万円の増収と、好転する兆しも見えてきた。老朽化し、耐震基準を満たさない建物の建て替えも決定。再建途上にある同病院の現状をまとめた。（上杉順子）

市立芦屋病院の「企業法全部適用」

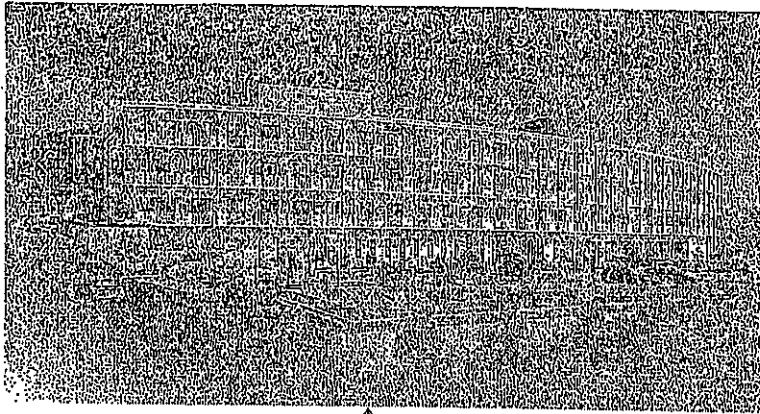
佐治管理者は職員の内研修や外部講師を招いた講演などを通じ、人材育成に注力。また公立病院は、人事異動で事務職員が病院とそれ以外の職場を行き来するため、専門性が担保されるという。

経営責任者は市長から、専門職の事業管理者に移行。同病院は、大学医局などに幅広い人脈を持ち、教育者でもある国立病院機構の名誉院長、佐治文隆氏を管理責任者として迎え、医師不足の解消やスタッフの士気向上を図っているという。

柔軟組織で再建の兆し

「柔軟な医療の提供と、れも安心する」と話す。

民間病院で勤務経験がある職員を新たに数名採用した。診療科ごとに目標数値を入れたマネジメントも作成し、経営の効率化を進めているという。



市立芦屋病院の建て替え予想図。2012年4月には全面稼働する見込み

収益性の改善は両輪と佐治管理者と大学医局とのパイプを生かし、常勤病棟に一般175床、新医師は07年の22人から26人に回復。また、09年度病床を設置。南棟も取り壊し、駐車台数を1394人から207台に拡大しを希望しているという。て利便性に配慮する。

建て替えも

図相次ぐ転換

一方で、建物が老朽化し、耐震基準を満たさないことから、今年4月に建て替え工事に着手する。阪神間には、すでに全部適用に切り替えた公立病院も多い。

至塚市立病院は05年4月にも転換した。事務担当12月定例会では、総工費約69億円を債務負担行為に設定した補正予算案が可決され、12年4月には全面稼働する見込みだ。工事は、中棟などを取り壊した跡に建設する新

人脈ある医師、経営責任者に

公立病院の地方公営企業法全部適用 市長に代わって特別職の事業管理者が経営責任者となる。独立行政法人化とは違い病院職員の身分は公務員のままだが、部分適用時の財務部門などに加え、職員の任免や給与、勤務条件なども病院が独自に決定できる。広範な権限と責任が病院に移るため、組織の自主性や柔軟性の向上、意思決定の迅速化が図られる。

常勤医師数も回復

て08年10月に医師の平均給与を18・5％アップさせ、常勤医師は昨年3月の55人から、同10月には64人に増えた。伊丹市立伊丹病院、川西市立川西病院は、それぞれ1982年、82年に転換。伊丹病院は08年度に院長と事業管理者の兼務を解き、大学病院から管理責任者を迎えた。分業で経営判断が速くなったという。川西病院は昨年、医師不足で体制を縮小したが、高度な手術が行える消化器内視鏡センターを新設するなど、施設面の充実で医師確保に努めている。